



元気な120才を創る会
延ばそう・健康寿命

月刊 高齢者見守りサービス最前線レポート

みまもりプレス

18.JUL.2019
7月18日号
通巻025号

■発行所／(株)びゅ〜すまいる編集舗・みまもりプレス編集部 〒116-0001 東京都荒川区町屋 2-2-15 Primera ODA301 号
■2019年7月18日発行号 ■TEL.03-6807-8287 FAX.03-6807-7317 ■発行者・編集人／八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行

ビットキー×ココネット

「不在時の商品配達」で業務提携

スマートロックシステム『bitlock(ビットロック)』シリーズを展開中のビットキー(東京都中央区)では、スーパーやコンビニで購入した商品の「自宅配送サービス」を展開しているココネット(東京都中央区)との間で「不在時の商品配達」においての業務提携を締結した。

この業務提携によって「ココネット利用者は荷物到着のために自宅で待機する必要がなくなり、ココネットも再配達率を下げることを目指す。

具体的には「ココネット利用者」が、スマートロック『bitlock(LITE)』や、集合玄関ドアのオートロック解錠ができる『bitlock GATE(ビットロックゲート)』が設置されている物件に住んでいる場合、配達場所として「自宅ドアの前」など場所の指定ができ、ココネットは

『bitlockシリーズ』とココネットが連携

「bitlockシリーズ」各製品から発行される「ワンタイムチケット」を利用して、配達を希望する日時に(不在の場合でも)オートロック内の指定場所へ配達が可能となるというもの。

「bitlockシリーズ」は、スマホアプリや専用のリモコンキーから扉の鍵を簡単に開閉可能できるシステムで、安価な導入価格が特徴。また、周辺アクセサリと組み合わせることで、「誰かが、いつ鍵を使用したか」をリアルタイムに確認できるので、子どもや高齢者への「見守り」にも活用が期待できる。

<ビットキー×ココネット 不在時商品配達イメージ>



◎配達スタッフが「ワンタイムチケット」を活用して「bitlock」を開閉できるので留守中配達が可能に。



◎「bitlock Lite」 ◎「bitlock Gate」

本提携による「不在時商品配達サービス」は7月中旬より順次開始されること。

ご家族にいつもの安心を

おかえりQR

「この小さなQRシールが、おじいちゃんを見つけてくれたよ。」

おかえりQRが迷子の早期発見をお手伝い。ご高齢の方やお子様が進子になられた時に、現在の状況や発見場所などを即時にご家族に伝え、迷子の早期発見をお手伝いするサービスです。

おかえりQRサービスの流れ

- 1 おかえりQRを購入します。
- 2 オンライン登録サイトで事前登録します。
- 3 おかえりQRをご高齢の方やお子様の持ち物に貼り付けます。
- 4 迷子が発見された方が、「おかえりQR」コードを読み取ります。
- 5 発見された方が現在の状況や場所(地図)を送信します。
- 6 ご家族が発見メールを受信します。

株式会社昭文社 おかえりQRシールサポートデスク

電話 03-6744-9589 (平日 9:00~17:00)

メールアドレス okaeriQR@support-mapple.jp

昭文社 価格: 1,800円+税 www.mapple-search.biz/

遠隔みまもり

家族のみまもり

離れて暮らす家族の「睡眠」見守る

『INTIME』ブランドから見守り機能搭載新製品：パラマウントベッド

パラマウントベッド(東京都江東区)では、必要時には介護用ベッドにもなるリクライニング電動ベッドブランド『INTIME(インタイム)』ブランドから、新製品『INTIME2000i』を発売した。

『INTIME2000i』は、オプションの「睡眠計測センサー」と組み合わせることで遠隔での見守りが可能と

なる。その他、丸みを帯びて包み込むような形状の「ヘッドボード」や、ファブリック生地のカバーを備えた新デザインなどの採用が特徴。

「睡眠計測センサー」は、日々の睡眠状況の確認・管理・分析やベッドの操作・設定等をスマホアプリで行うことができる。また、離れて暮らす家族の「睡眠状況」を確認できる「見守り機能」の専用アプリ(別途利用料が必要)が新たに追加されている。この見守り機能アプリでは、日々の睡眠評価、心拍数・呼吸数などのバイタルサインを遠隔のスマホで確認すること

ができる。また、一定期間に睡眠情報を取得できなかった際にアラームを通知する機能も備える。

さらに、「入眠時」「熟睡時」「起床時」それぞれの睡眠状態に合わせて角度が自動的に変化する『眠りの自動運転』機能なども搭載。

販売は直営店、家具店、百貨店、寝具専門店などで取り扱われる。ラインアップは、高さ上下機能の有無、ベッド幅 2タイプ、カラーバリエーション 6タイプの「合計 24タイプ」。希望小売価格はベッドと睡眠計測センサーのセットで 260,000円(税別、マットレスは別売)からとのこと。



INTIME2000i

INTIME2000i イメージ
(マットレス・睡眠計測センサーはオプション)

<https://www.paramount.co.jp>

ワタミの宅食が埼玉県鶴ヶ島市と『見守り協定』締結

「埼玉県内では9件目」全国175カ所で見守り協定調印：ワタミ

ワタミ(東京都大田区)では、埼玉県鶴ヶ島市との間で「高齢者等の見守り活動への協力に関する協定書」を締結。6月19日(水)に鶴ヶ島市役所にて協定調印式が行なわれた。

今回の式で協定書を受け取った、『ワタミの宅食』東北・北関東支社 埼玉西部・中央エリア エリアマネージャー福田加奈子氏は「鶴ヶ島市では毎日約200食をお届

けています。今回日々の活動の中で行なっている見守り活動が協定という形になり、これからも、さらに誇りとやりがいを持ちながら鶴ヶ島市のみなさまに安全・安心をお弁当と一緒に届けたい」と語った。

同じく調印式に出席した鶴ヶ島市・齊藤芳久市長は「鶴ヶ島市も高齢化が進み、独居の高齢者も多くなりまし

た。『ワタミの宅食』のお弁当を届ける際に異変に気づいた時にはご連絡をいただき、高齢者や鶴ヶ島の皆さんの安全・安心を守ることに協力していただきたい。暑い時、寒い時など届けるのも大変なこともあると思いますが手渡しならでのコミュニケーションで高齢者の見守りをお願いしたい」とした。

ワタミの宅食ではこれまで、

埼玉県内では「所沢市、入間市、志木市、行田市、北本市、比企郡嵐山町、桶川市、坂戸市」との間で見守り協定を締結しており、今回の鶴ヶ島市との調印が9件目となる。これを含めて全国では175カ所で見守り協定締結を行なっている同社だが「今後も全国で見守り活動をつづけ協定の締結を進めてまいります」としている。

アイデアの**商品化**を推進する
身近な**発明展**®

特許料
3億円!

アイデア
募集中

特許料
6千万円!

発明家たちの
登壇門

企業の
新製品
開発に



小さな創造を社会に活かす
一般社団法人**発明学会**

<https://www.hatsumei.or.jp/>

情熱の発明商品・発掘プロジェクト

シニアにやさしい『なるほどアイテム』を探せ

当コーナーでは、発明学会（東京都新宿区）のご協力をいただき「情熱の発明品」をご紹介します。テーマは『介護予防』——それと並行してシニアにやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

第24回 一輪台車がラクになる支持ベルト

らくよ
『楽与』

もつ両腕だけに
頼らなくていい



▶発明者の三宅信夫さん



現役を引退し、自家用野菜栽培を始めた、三宅信夫さん。自宅での農作業には、肥料や資材、収穫物の運搬に、「一輪台車」を使用しています。ところがこの一輪台車は大変

両腕に負担がかかり過ぎ、大変なのです。農家のお年寄りなどは、誰も共感する悩みでしょう。なんとか、改良できないものかと発明に取り組み、試行錯誤の末、完成したのが、この一輪台車用ベルト

『楽与』です。ハンドルを持ち上げ、荷重を肩で受けるハーネス部と、ハンドルとベルトをつなぐカラビナ部、前進時に、腰で一輪台車を前方に押すための力を受けるベルト部からなる構

造です。試作品で2年程試用しましたが、大変使い勝手も良く、両腕は荷重から解放されました。一輪台車の操作に必要な①一輪台車のハンドルを持ち上げる。②一輪台車の左右のバランスを取って、水平を保つ。③一輪台車のハンドルを押して前進する。④一輪台車を傾けて、左右に進むために舵をとる。の4つの動作の内、①から③までを『楽与』が担ってくれるのです。腕の力と握力を使うのは、左右に曲がる時だけで、その効果は劇的です。

世の中の役に立つ物を商品化することを夢見て、発明の道に入り、75歳からの手習いで、特許の勉強をして事業化にこぎつけました。現在80歳の三宅さんが次に目指すのは、『楽与』を災害復興に役立ててほしいとの想いから、クラウドファンディングに挑戦すること！『楽与』を使用すれば、一輪台車が楽に扱えるようになるため、使用者の労力が軽減し、災害復旧の作業改善へと繋がります。災害復旧現場で頑張る方々のために、

無料プレゼント！ 発明ガイドブック

『発明ライフ入門』（希望者は下記まで）

〈この商品のお問い合わせは〉

一般社団法人 発明学会 発明アドバイザー 松野MP係 まで

東京都新宿区余丁町7番1号 発明学会ビル

☎ 03(5366)8811 y-matsuno@hatsume.or.jp

多くの方々の軽労化を目的とした「協会」の設立と『楽与』普及に尽力したいと語る三宅さん。自分のアイデア商品で、社会貢献したいという三宅さんの熱い想いは、きっと近いうちに、被災地を笑顔に変えることでしょう。（松野泰明）

こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!!』

ブレインモンジュ・林野均の「シニア`萬、遊記」第24回

元気シニアの「アンテナライフ」

「健康管理のスペシャリスト」を目指す

人は誰でも平均寿命と健康寿命の差をなくし、最後まで健康でいることが大事ですが、健康で居続けるためにはそのための知識が必要になります。知識を身につけるためには方法をいろいろ探していますが、面白いものを見つけた、説明会に参加してきました。



* 特定非営利活動法人 日本成人病予防協会
<http://www.japa.org/>
 * 資格取得説明会
<https://www.healthcare.or.jp/how/shikaku/>

『特定非営利活動法人日本成人病予防協会』が主催する、「健康管理士一般指導員」の資格を得るための講座です。予防医学を基礎から学べる通信講座で、①健康管理学、②生活習慣病の基礎知識、③心の健康管理、④生活を守る栄養学、⑤生活環境と健康、⑥体を

守る健康知識、の6つのカテゴリーをテキストを使って学びます。そして4冊の添削問題を提出することによって「健康管理士一般指導員」の受験資格を得ることが出来ます。一定の条件を満たした「雇用保険被保険者」には受講料金の一部が講座終了後に支給される、教育訓練給付制度の指定講座にもなっています。

試験は日本全国で行われており、東京・大阪は年に3回、札幌・仙台・名古屋・福岡で年に2回、その他全国主要都市で年に1回試験が開催されています。しかもこの「健康管理士一般指導員」の試験に合格すると、現在は文部科学省後援の「健康管理能力検定1級」の資格も同時に取得できます。(この制度がいつまで続くかは未定だそうです) 資格取得後のフォローもしっかりとされているという印象

を受けました。自分が健康であるための知識が身につく、しかも公的資格を取得すればビジネスに生かすことも可能です。一石二鳥どころか、三鳥にも四鳥にも増やすことが出来るように思いました。

定期的に説明会が開催されており、説明会当日に申し込んだ方には特典も用意されているようです。

Author / 林野均 (はやしのひとし)

プランニング・ブレイン・モンジュ代表。
 一般社団法人 日本元気シニア総研研究委員。

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。

<https://planningbrain.com>



デイサービス生活相談員ネットワークの『生活相談員』講座

ちっちゃいマメをおっきく育て、夢のある未来を創造します。

株式会社スリービーンズ
<http://3beans.jp>

Let's enjoy your senior life

元気なシニアライフを応援します！

<https://planningbrain.com>

シニアのためのコンシェルジュ
 プランニング・ブレイン・モンジュ
 tel.090-3682-3310

薄さ「0.35mm」のおむつセンサーを開発

衛生管理もしやすい「非接触おむつセンサー」：オフィス・ワン

コンピュータシステム開発や販売、保守、管理などを手がけるオフィス・ワン(大阪市北区)では、「非接触おむつセンサー」を開発。病院・介護施設向けIoT見守りシステム「Happiness絆」の新センサーとして発売を開始した。並行してセンサー単独でも販売する。

「非接触おむつセンサー」の厚さはわずか「0.35mm」。シート型センサーで、シーツとマットレスの間に敷いておくことで、排尿・排泄に伴うおしり部分の重量変化を「静電容量方式」によって検知し、付属のコントロール装置がIoT見守りシステム「Happiness絆」のタブレット管理画面に通知するという仕組み。

「従来のおむつセンサーはおむつ内に取り付けて湿度や温度変化を計測するタイプがほとんどで、身体に直に触れるため衛生管理の手間がかかり、形状によっては睡眠を妨げる可能性がありました。また、『濡れたか・濡れていないか』の検知しかできないため、おむつを替える必要のない少量の尿でも反応することがありました。当社の新センサーはこれらの欠点を克服し、非接触のため衛生的で設置も簡単、個人個人の尿量に合わせた設定で就寝中の方を必要以上に起こすことがなく、介護する方にも介護される方にもやさしいセンサーです——(オフィス・ワン)」

同社ではこの「非接触おむつセンサー」の特徴として

- (1) 非接触式だからアルコールで拭くだけで衛生管理も万全
- (2) 個人の排尿・排泄量に合わせて10段階の感度調節が可能
- (3) センサーとコントロール装置を分離し薄型化を実現——などを掲げている。



<http://www.medical999.com>

帽子のような自転車ヘルメットで頭部を保護

ヘルメットにみえないからお洒落に被れる『SICURE』：オージーケーカブト



『Kabuto/KOOFU』ブランドを展開するヘルメットメーカーのオージーケーカブト(大阪府東大阪市)では、「帽子のようにおしゃれにかぶる自転車用ヘルメット」として『SICURE(シクレ)』を発売した。

従来の「自転車用ヘルメット」の安全性はそのままに「ファッションに敏感なすべての女性をターゲットとした新しいコンセプトの自転車用ヘルメット『SICURE』を開発しました」と同社。

今後、自動車から自転車に転向する高齢者が増加することも想定。とくに高齢者においては自転車事故全体の20%を占めるとされ、また、頭部損傷によって死に至る割合も高く、同社では「高齢者にとっては現実的かつ効果的な被害軽減対策が急がれています」とし、こうした点が本製品開発の背景にあるとしている。

シニアが元気になると
日本が元気になる！

元気シニア倶楽部
会員募集中!!

—入会費・年会費なし—

一般社団法人

日本元気シニア総研

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-4-5 第3伊藤ビル4階
tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email.info@genkisenior.com

「アクティブシニア」

増加中



熱視線 あのサービスにフォーカス

昭文社「おかえりQR」にフォーカス

持ち物に貼って「もしも」に備える「家族の見守りツール」

今号の「熱視線」では、道路地図「スーパーマップル」などで知られる昭文社(東京都千代田区)が展開中の「おかえりQR」にフォーカスする。「シールとQRコード」を組み合わせたアナログとデジタルがほどよく融合した商材だが、小紙ではその「シンプルなくみと価格」、そして「導入の手軽さ」に注目した。

『おかえりQR』は、高齢者や児童が迷子になったときを想定し、あらかじめ持ち物に『QRシール』を貼り付けておくことで、早期発見につながるというもの。

例えば、「見守りたい人」の持ち物(衣服、杖、かばん、靴、ランドセル、

ペットの場合)は首輪など)に『QRシール』を貼りつける。それと合わせてシートに記載されている「ユーザー登録ID番号」と通知を受けたいメールアドレスをあらかじめ登録しておく。

もし、見守り対象者が道に迷ってしまった場合、この「QRシール」が本人の身元確認の手がかりとなる。発見・保護してくれた人が持ち物に貼られている「QRシール」をスマホで読み取ると、登録されたメールアドレスに現在の状況や発見場所の「位置情報」などを通知することができるというもの。このとき、専用サイトを介するので「通知」の際の個人情報はいずれ保護されるという工夫もなされている。

見守りサービスとしては、例えば徘徊によって帰れなくなってしまう高齢者などを想定した、いわゆる「居場所検知」のためのツールだが、「シール」という手軽さと、ワンパッケージ3240円(税込・送料別)でサービスが完結しているというシンプルさ、さらにAmazonなどのECサイトでも購入ができるという点も導入のハードルを低くしている。また、スマホの普及で「QRコード」自体の認知度も定着しているため、利便性も高いといえる。サービスの有効期限は登録後「1年間」となっていて、継続使用するには追加でシールを購入する。



◎『おかえりQR』のA4シールシート(写真下)。大・中・小と全23枚の『QRシール』が添付される。まずは「オンライン登録サイト」からシート上のID番号と家族のメールアドレスなどを登録し(3件まで登録可)、それぞれの持ち物に応じてシールを貼り付けておく。

<https://www.maple-search.biz>

『栄養睡眠改善トレーナー』認定資格を取得して、あなたも活躍してみませんか？

眠りと食事で毎日げんき！



一般社団法人 **日本栄養睡眠改善協会**

The Japan Association for Better Sleep and Nourishment

